

取扱説明書

保証書付

ポケット型補聴器

PH-200

認証番号：222AGBZX00296000

BI CHOU

PLEXTOR 美聴 だんらん

このたびは「美聴だんらん」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、お客様が安全にお使いいただくための重要な事項が記載されています。お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

本体・付属品内容確認

本製品には以下のものが入っています。使用する前に、すべてのものが揃っていることを確認してください。万一、不足品・破損品などがありましたら、お買い上げの販売店、または弊社「補聴器サポート係」までご連絡ください。

1. 本体
2. イヤホンマイク (PE-200) ※出荷時には、やわらか耳せん(中)が装着済
3. 交換用耳せん(イヤピース)：やわらか耳せん小・中・大各2個、きのこ型小・中・大各1個、おわん型小・中・大各1個
4. 単4形アルカリ乾電池 (1本、動作確認用)
5. クリップ付ネックストラップ(首にかける携帯用の紐)
6. ご愛用者登録カードおよび封筒
7. 取扱説明書(本書)
8. 「もしピーピー音がしたら?」
9. 製品概要書

※使用しない付属品は、購入時に入っていた袋に戻し、識別できるように大切に保管してください。
※以下の記述中で「本製品」という用語は、基本的に「本体」「イヤホンマイク」「耳せん」全体を表します。

安全にお使いいただくために

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みいただき、本製品をご使用ください。

	本製品に表示されているこの記号は、安全なご使用のために取扱説明書を読み理解していただく必要があることを示しています。 この記号のある部分には、避けるべき危険性の性質、注意事項が守られなかった時におこる可能性が高い結果と、その影響を軽減するための方法を記載しています。
	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷などを負う恐れがある内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負う、または物的損傷のおそれがある内容を示しています。
	強制 必ず守っていただく内容を示しています。
	禁止 してはけない「禁止」内容を示しています。

	警告 ・ペースメーカーと補聴器の併用については、担当医の指示やペースメーカーの取扱説明書の内容に従ってください。電磁波の影響によりペースメーカーが誤動作し体調不良をおこすおそれがあります。 ・電池が液漏れを起こし、液が皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、医師の治療を受けてください。けがの原因となります。
--	--

- ・皮膚のかぶれ、耳だれなどの症状がある場合は、本製品の使用を中止して医師にご相談ください。症状悪化の原因となります。
- ・使用中にめまい、頭痛、皮膚のかぶれ、耳だれなどの症状が発生した場合は、使用を中止して医師にご相談ください。症状悪化の原因となります。
- ・外耳道に挿入する補聴器の副作用として、耳あかがたまりやすくなる可能性があります。過度な耳あかの詰まりがある場合には医師にご相談ください。症状悪化の原因となります。
- ・イヤホンコードやストラップの取扱いにお気を付けてください。首に強くからまった場合、窒息の可能性があります。
- ・外出の際には急な電池切れに備え、交換用電池をお持ちください。事故やトラブルの原因となる可能性があります。
- ・プラグの先端は尖っていて危険ですので、手や足に刺さらないように気を付けてご使用ください。けがの原因となります。



- ・本製品には対象年齢と適応する難聴度が定められています。これにあたらない方は使用しないでください。耳を傷める可能性があります。
- ・取扱説明書を読むことができない/理解することができない使用者は使用しないでください。誤使用により事故やけがの原因となります。ただし、保護者や介助者が付属文書を理解し、使用者に指導した場合は除きます。
- ・誤飲をさけるため、幼児および誤飲する可能性のある人の手の届くところには、本製品(付属品を含む)を置かないでください。また、ペットによる誤飲にも注意してください。事故やけがの原因となります。
- ・本製品を分解、加熱、ショートさせたりしないでください。誤った使用により、故障や事故やけがの原因となります。
- ・本製品に使用の電池は充電しないでください。液漏れ、発熱、破裂などをおこし、事故やけがの原因となります。
- ・使い終わった電池は火の中に投げ入れしないでください。液漏れ、破裂などをおこし、事故やけがの原因となります。
- ・電源が切れた状態ではイヤホンを装着しないでください。周囲の音が良く聞こえず大変危険です。
- ・本製品は空気・可燃性麻酔ガス、又は酸素又は亜酸化窒素・可燃性麻酔ガスのある中での使用を意図していません。事故や火災の原因となりますので、このような環境では使用しないでください。



注意

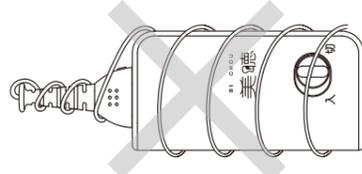


- ・長時間に渡り必要以上に大きい音で聞くと耳を傷める原因になります。聞き取りやすい音量で聞いてください。
- ・電池を使い切った時や長時間使用しない時は取り出しておいてください。液漏れを起こし故障の原因となります。
- ・電池が液漏れを起こし、液が衣服などに付着した場合はすぐに水で洗い流してください。事故やけがの原因となります。
- ・使用の際、周囲の温度によっては、電池性能を十分に発揮できないために、電源が入らなかつたり、動作時間が短くなつたりする場合があります。このような時は電池を新品に交換してください。
- ・本製品が破損した場合、直ちに電源を切って使用を中止してください。破損部により事故やけがの原因となります。
- ・不要になった付属品及び電池はお住まいの自治体の廃棄物分類方法に従って処分してください。
- ・補聴器は「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」の「使用済み小型電子機器等の回収に係るガイドライン」で特定対象品目に指定されています。不要になった補聴器は、お住まいの自治体の指示に従って処理してください。



- ・付属品以外のイヤホンや耳せん等を本体に接続しないでください。耳せんが外れ、耳の中に残る危険性があります。

- ・本製品は個人の使用に限定し、他人に貸与・譲渡しないでください。特性が合わない補聴器は、耳を傷める可能性があります。
- ・本製品を誤って水に入れて濡らしたり、直接水洗いしたりしないでください。また、調理台の近くなどの湯煙、湿気の多い場所やほこりの多い場所では使用しないでください。ショートや腐食により故障の原因となります。
- ・本製品を直射日光のあたる場所や、暖房器具の近くなどの高温になる場所に置かないでください。劣化により故障の原因となります。
- ・本製品をご自分で分解、修理、改造しないでください。本製品の故障やけがの原因になります。交換部品を除く本体部品修理はサービスマニュアルに従い製造業者が行います。修理に必要な情報はサービスマニュアルに記載しています。
- ・単4形アルカリ乾電池以外の電池は使用しないでください。また電池のプラス(+)とマイナス(-)を間違えないでください。間違えると動作しません。
- ・お手入れの際、アルコールやシンナー類は、使用しないでください。故障や、表面の塗料の剥がれの原因となります。
- ・強い電磁波を発生する機器(MRI:磁気共鳴画像診断装置など)の近くでは本製品を使用しないでください。本製品が故障する可能性があります。
- ・イヤホンコードを強く引っ張らないでください。また、収納する際、イヤホンコードを本体に巻きつけないでください。イヤホンコードに強い力が加わり、断線する可能性があります。



主な仕様

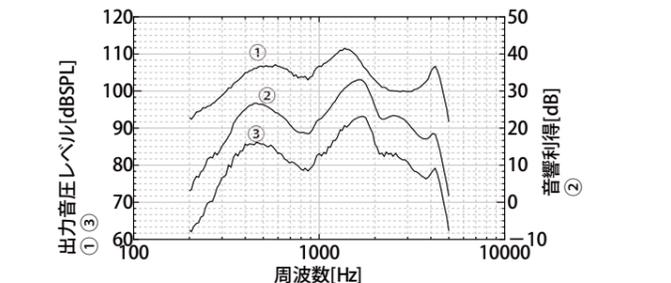
項目	仕様
測定規格	JIS C 5512:2015 (2cm ³ カブラ)
適応	軽度・中等度難聴者
対象年齢	7歳以上
名称	ポケット型補聴器(気導式)
使用目的又は効果	身体に装着して難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること。ただし、気導式のものに限る。
90dB入力最大出力音圧レベル	HFA-OSPL90 104.0dB ±4dB
出力音圧レベル	ピーク 111.5dB +3dB以下
最大音響利得	HFA-FQG 26.5dB ±5dB
周波数レスポンス	ピーク 33dB +3dB以下 帯域幅 230Hz ~ 4850Hz 規準利得 26dB
等価入力雑音レベル	33dB +3dB以下
全高調波歪率	500Hz 1% +3%以下 1600Hz 0.5% +3%以下
電池の電流	12mA +20%以下
使用電池	単4形アルカリ乾電池LR03(1.5V、1本)
電池持続時間	約80時間(アルカリ乾電池使用時)
定常入出力特性	50dB入力 75dB SPL (±5dB : 70dBで正規化) 90dB入力 103dB SPL (±5dB : 70dBで正規化) アタックタイム 224msec +50%以内 リリースタイム 100msec +50%以内
外観寸法	68mm(高)×35mm(幅)×15mm(奥行)
本体重量	20g(電池含まず)
イヤホンコード長	約1m
電撃に対する保護の程度による分類	B形装着部 記号「」は、B形装着部であることを示します。
電撃に対する保護の形式による分類	内部電源機器
動作(運転)モードによる分類	連続作動機器
動作環境	温度 0℃~40℃/湿度 0~93%(結露なきこと)
輸送・保存環境	温度 -20℃~+55℃/湿度 0~93%(結露なきこと)
空気・可燃性麻酔ガス、又は酸素又は亜酸化窒素・可燃性麻酔ガスのある中での使用の安全性の程度による分類	空気・可燃性麻酔ガス、又は酸素又は亜酸化窒素・可燃性麻酔ガスのある中での使用に適さない機器

保証書

製品型番	PH-200
お買い上げ日	西暦 年 月 日 20
保証期間	お買い上げ日より1年間
お客様 住所 〒	電話 - -
(フリガナ) お名前	様
お買い上げ店 住所/店名	
製造者	シナノケンシ株式会社 〒386-0498 長野県上田市上丸子1078

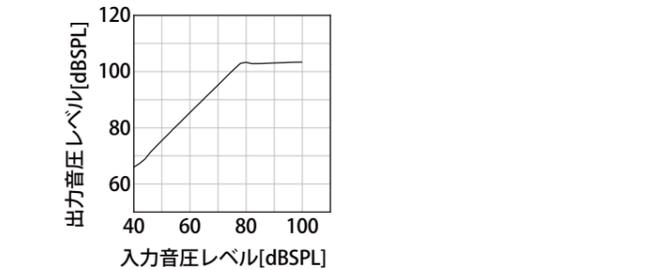
本製品の調子が悪い場合は、別紙の「もしピーピー音がしたら?」をご覧ください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店または下記お問い合わせ窓口にご相談ください。(保証期間を過ぎた場合は有償修理となります。その際は送料もお客様負担となりますので、あらかじめご了承ください。)

周波数レスポンス曲線



①90dB入力最大出力音圧レベルの周波数レスポンス曲線 (入力音圧レベル90dB)
②最大音響利得周波数レスポンス曲線(入力音圧レベル50dB)
③規準周波数レスポンス曲線(入力音圧レベル60dB)

自動利得調整器 (AGC)の定常状態入出力特性 2000Hzで測定



ご相談・お問い合わせ先

〒386-0498 長野県上田市上丸子 1078

シナノケンシ株式会社 補聴器サポート係

お問い合わせ窓口専用番号

050-5804-1178

受付時間：月～金曜日(土・日・祝日・会社休日を除く)
9:30~12:00 13:00~17:00

ホームページ <http://www.shinanokenshi.com/japanese/products/bichou/>
© COPYRIGHT SHINANO KENSHI CO., Ltd.2018 All rights reserved.

【保証規定】

シナノケンシ株式会社は、本製品のお買い上げ日から1年間(以下「保証期間」といいます)に本製品に不具合が認められた場合には、本製品が添付の取扱説明書に従ってご使用されている場合に限り、不具合の内容や程度等を考慮して、無償にて修理あるいは交換などの対応をいたします。ただし、次のような場合は、保証期間を問わず、保証の対象にはなりません。あらかじめご了承ください。

- 取扱説明書に記載された警告、注意事項その他使用条件・方法と異なる使用をした場合。
- 付属品以外のものを使用して破損した場合。
- 外面の損傷など。
- 不具合の原因が、不適當と思われる使用方法、落下等の過大な衝撃、部品等の自然劣化・消耗、落雷・風水害・地震・火災・塩害その他天災地変である場合。
- 消耗品(電池など)の消耗に起因する動作不良の場合。
- 不具合の原因が本製品に接続した他の機器である場合。
- 弊社又は弊社が指定した者以外の者(個人、事業者を含みます)により改造、修理された場合。
- 本製品を第三者に譲渡した場合。
- 本製品より取り外した部品の修理。
- 修理等のご依頼の際に保証書のご提示がない場合。
- 保証書に必要事項の記載がない場合、または保証書の文言が書き換えられている場合。

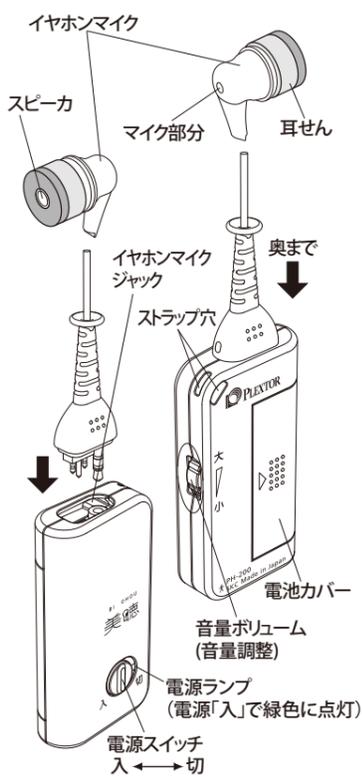
弊社は、いかなる場合においても、お客様の逸失利益、特別損害、付随的損害又はその他の結果的損害について、一切の責任を負うものではありません。また、弊社の責に帰すべき理由により、お客様に損害が発生した場合であっても、弊社は直接かつ通常の損害についてのみ補償し、その金額は、本製品の購入価格を上限とさせていただきます。(本保証書は日本国内においてのみ有効です。)

各部の名称とはたらき

※図はイヤホンコードを省略しています

電源スイッチ	本体の電源を入り切します。
電源ランプ	電源の状態を表示します。電池消耗時は消灯します。
音量ボリューム(利得調整器)	ノブを回すことで、音量(利得)を最小1から最大9まで連続的に調整します。
電池ケース	電池カバーを開けて、電池を収納します。
ストラップ穴	ネックストラップを取り付けます。
イヤホンマイクジャック	イヤホンマイクを接続します。
イヤホンマイク	マイクとスピーカで構成されます。
マイク	音声を集めます。
スピーカ	増幅した音声を出力します。
耳せん	耳穴にイヤホンマイクをフィットさせ、音漏れを防ぎます。

本製品に記載の「S K C」はシナノケンシ株式会社の略称です

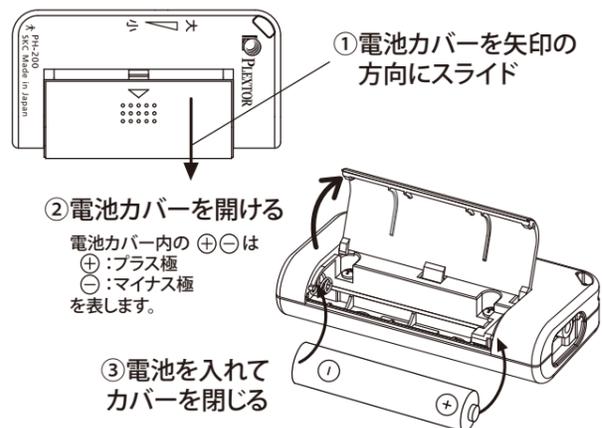


保管方法

- 本製品は、直射日光が当たる場所、高温・高湿となる場所、ほこりの多い場所を避け、常温で保存してください。
- 長期間使用しない時は、乾電池を電池ケースから取り外してください。
※電池ケース内の乾電池のプラス側を持ち上げるようにすると取り外せます。

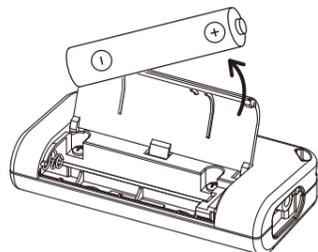
使用前の準備

- 本体の電源が切れている(電源スイッチが右側になっている)ことを確認します。
- イヤホンマイクを本体に接続します。「各部の名称とはたらき」に記載の図の矢印の方向にイヤホンマイクの接続プラグをしっかりと本体に差し込んでください。完全に奥まで差しこまないと音が出ない場合があります。また、逆方向に差し込もうとして無理な力を加えると故障の原因になります。
- 電池カバーを開けて単4形乾電池を入れます。プラス・マイナスの向きを正しく入れてください。



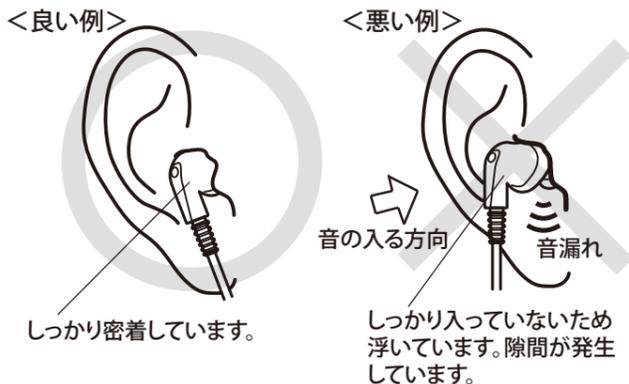
※電池の取り外し方

電池を外す場合は、電池カバーを開けて、電池の+側から電池を引き出してください。



操作手順

- イヤホンマイクを耳に装着します。イヤホンマイクを耳穴との隙間が生じないように、しっかりと押し込んでください。耳穴に密着しないとピーピー音(ハウリング)の原因になります。

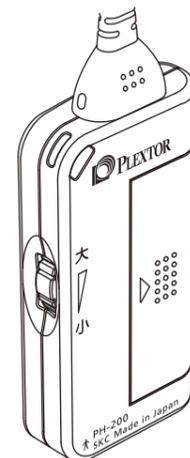


※イヤホンマイクを装着する前に電源を入ると、ピーピー音の原因になりますので、最初にイヤホンマイクを耳に装着してください。

- 音量ボリュームを1(最小)にしてから、電源スイッチを入れます。電源ランプが緑色に点灯します。
- 電源を入ると、少し経過してから音が出始めます。音量ボリュームをゆっくりと少しずつ回し、聞き取りやすい音量に調整します。

※音が出るまでに若干の時間がかかるのは、突然大きな音が出て耳を傷めてしまうのを防ぐための機能です。音が聞こえる前に、音量ボリュームを大きく回さないでください。大きな音が出て耳を傷める恐れがあります。

音量ボリュームを「大」の方向にゆっくりと少しずつ回します



※音が出るのに、電源ランプが消灯している場合には、電池が消耗しています。使用中に電池が切れ、周囲の音が聞こえなくなる可能性がありますので、電池を交換してください。

- 使用後は音量ボリュームの位置を1に戻してから、電源スイッチを切ります。
- イヤホンマイクを耳から取り外します。電源スイッチを切る前にイヤホンマイクを外すと、ピーピー音の原因になります。

お手入れ

- 本体のお手入れの仕方
汚れが目立つ時には、乾いたやわらかい布などで汚れをふいてください。
- イヤホンマイクのお手入れの仕方
ご使用後は耳せんを取り外し、イヤホンマイクのメッシュ部をやわらかい歯ブラシ・歯間ブラシなどを使用して、耳あかなど取り除いてください。
- 耳せんのお手入れの仕方
ご使用後に耳せんが汚れている場合、イヤホンマイクから外して掃除してください。ぬるま湯で洗い、よく乾かしてからイヤホンマイクに取り付けてください。掃除の際、消毒液や薬品(アルコール、シンナー、入れ歯洗浄剤)等は使用しないでください。お手入れにより汚れが落ちない場合には交換してください。

交換部品のご案内

交換部品の販売をしています。ご用命の際は、お買い上げの販売店または弊社補聴器サポート係(専用電話番号050-5804-1178)までお問い合わせください。

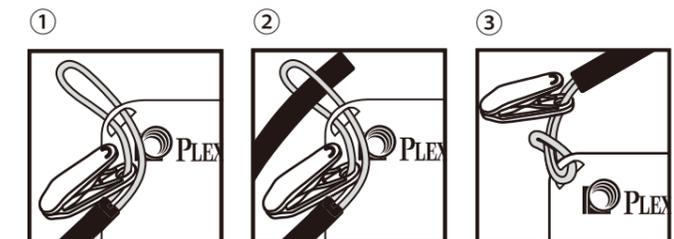
品名	個数	品番	小売価格
イヤホンマイク	1本	OPT-PE-200	5,500円
やわらか耳せん一式(小・中・大)	各2個	OPT-PEP-500	440円
きのご型耳せん(小)	2個	OPT-PEP-310	440円
きのご型耳せん(中)	2個	OPT-PEP-320	440円
きのご型耳せん(大)	2個	OPT-PEP-330	440円
おわん型耳せん(小)	2個	OPT-PEP-410	440円
おわん型耳せん(中)	2個	OPT-PEP-420	440円
おわん型耳せん(大)	2個	OPT-PEP-430	440円
クリップ付ネックストラップ	1本	OPT-ST-200	660円

※上記は全て税込み価格です。
※交換部品は予告なく変更する場合があります。

ネックストラップの取り付け方

ネックストラップ(首にかける携帯用の紐)は、細い紐の小さな輪と太い紐の大きな輪から成っています。細い紐にはクリップが付いています。

ネックストラップの本体への付け方



- 細い紐の先端を本体のストラップ穴に通します。
- 太い紐側の先端を、①で通した細い紐の小さな輪に入れます。
- 通した太い紐を引き出します。この時クリップも引き出してください。

※ネックストラップを本体から外す時は③→②→①の順で外してください。

ネックストラップの掛け方

ネックストラップの太い紐に頭を入れ、本体を首から下げてください。



※必要に応じてクリップで衣服をはさんでご使用ください。(クリップで衣服を傷めないように注意してください。)

※ネックストラップを外す時は、クリップを外し、太い紐を頭から抜いてください。

耳せんの交換方法、よく聞こえない時や、ピーピー音がする時は、別紙「もしピーピー音がしたら?」をご覧ください